

さわやかな文化の日に

第11回市民賞

微力ながら今後とも努力 名誉市民、団体は初めて

第十一回を迎えた「南国市民賞」の授与式が、文化の日の十一月三日、市役所大会議室で行われ、名誉市民賞の櫻尾茂さんら六人、一団体の受賞者一人ひとりに小笠原市長から表彰状と記念品が贈られました。

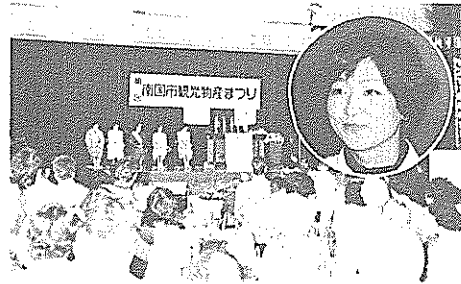


この日表彰されたのは、▽名誉市民として、(株)カシオ計算機を設立した櫻尾茂さん(80)▽東京都、▽一般部門で、国府小の校医や医師会役員を通じて保健衛生の向上、医療行政に貢献されている鍋島勉さん(79)▽国分、▽産業部門で、山田製土地改良区の設立や産米改良事業に尽力された国分耕作さん(80)▽東崎、▽社会福祉・産業部門で、市民生・児童委員協議会の総務として社会奉仕に貢献されるほか、市商工会の副会長、理事などを通じて市の商工業の発展に尽くしている豊永茂春さん(88)▽後免町、▽教育

「第一回ミス南国」に竹村さん

市観光協会(沢村武一会長)が市民のなかから募集していた「ミス南国美人コンテスト」の表彰式が、十一月三日、観光物産まつり会場の市民体育館で行われました。この「ミス南国」は、市で行う各種観光事業などのお手伝いをしてもらおうと募集していたもので、第一回の「ミス南国」に四国銀行南国支店に勤務する竹村喜美子さん(21)▽三品、また、「準ミス南国」に、田内千恵さん(20)▽片山、

小松圭子さん(21)▽岡豊町中島沖、原みどりさん(20)▽植田、村田祥子さん(20)▽西山の四人が、それぞれ選ばれました。表彰式では、沢村会長や商工会などから、一人ひとりにトロフィー、記念品が贈られ、これに対して竹村さんが「これからは五人、力を合わせて市の観光行政に尽くしていきます」と抱負を述べ、会場に詰めかけたたくさんの方から盛んな拍手が送られました。



写真は表彰式とミス南国の竹村さん

午前十時から開かれた授与式では、まず小笠原市長が「よい風土、伝統のなかで、南国市からはたくさんの方のりっぱな人がでてくる。本日受賞されるみなさんも、それぞれの分野で活躍され、市民を代表するりっぱな人ばかり。本日を契機に、今後ますます郷土に光を与えてください」とお祝のあいさつ。このあと、利岡富次選挙委員長から選挙の経過報告があり、受賞者一人ひとりの功績が読みあげられ、小笠原市長から表彰状と記念品が贈られました。これに対して、受賞者を代表して、櫻尾茂さんと鍋島勉さんが身にあまる光栄です。微力ながら今後とも市のために努力していきたいと思っております。この感激を契機に、この栄誉を汚さないように頑張りたいと思っております。とお礼を述べ、記念撮影、乾杯をして式を終りました。

なお、名誉市民、団体の表彰は今回がはじめてのことです。



公民館活動の一環として 岩村で市民こん談会

「岩村地区市政こん談会」が、十月二十日午後七時から岩村地区公民館で開かれました。これは、公民館活動の一環として開かれたもので、当日は地元の人たち約三十人、市からは市長や関係課長らが出席。

会では、大石直康公民館長のあいさつに続いて、小笠原市長が「財政再建は市ぐるみの努力によって計画を上回るペースで進んでいる。引き続き気をひきしめ、早期再建をめざしていきたい。空港問題では、拡張しようという大きな流れをかえることはできないと思うが、

「財政の再建を早くお願いしませう。農業用かんがい水路は、一方では排水路も兼ねている。農業以外の排水の負担は、農家でなく市がしてもらいたい。また、岩村を空港周辺整備事業対象区域に編入

していただきたい。再建には最大の努力をする。排水路整備については順次やっているし、市も相応の負担はします。整備事業対象区域への編入は今どうするとはつきりとはいえない。空港が拡張されると騒音公害が心配されるが、その対策はどうか。具体策はまだですが、公害が起きることがわかれば策を考えたい。広域農道ができると岩村の排水が必ず悪くなると思う。十分な対策をお願いします。地元で迷惑をかけないということと協議中です。

「旧安芸線の軌道敷の処分は?」処分は土電の所有なので市は介入できないが「以前より悪くはない」「もうにしたい」と思っています。岩村は調整区域で農用地区域の

「岩村」というよび方、書き方についてまちまちなので今後「岩村」で統一してください。どうよんだり、書いたりしなければならぬという根拠はないので、地区のみなさんの一致した意見が「岩村」なら、今後はそのように統一したいと思っています。

八百人の老人が参加して 楽しかった老人体育大会

老人の健康と親睦を」と、第二回南国市老人体育大会が十月二十二日、市民体育館で開かれました。この大会は、市老人クラブ連合会の主催によるもので、今年が昨年の二倍、約八百人のお年寄りが参加しました。まず、大会長の

利岡富次市老人クラブ連合会長が「老化を防ぐためには頭と体を使うことが必要。先日の老人大学「頭」に続いて、今日は「体」です。いつまでも若く健康であるために、また親睦を深めるために大いにならばってください」とあいさつしたあと、選手代表の橋詰

利也さん(福生)の宣誓、準備体操を行い、競技開始。競技は、スプリンリレー、ケツ尻測定、ボール送り、安全運転など楽しいものばかり。市内八地区に分かれ熱戦が繰り広げられました。また、競技の合間には応援合戦も行われるなど、歓声、声援、笑いのおかげ楽しい一日を過ごしました。成績は次のとおり。①三和②北部連合、③長岡④前浜⑤岡豊⑥中央連合⑦南部、岩村連合

変更しました
11月1日号でお知らせした11月26日の休日在宅医・吉川診療所が、前田診療所(福生)に、11月24日の長岡東部乳児検診が、11月30日に、それぞれ変更されましたのでお知らせします。